義務教育課だより５月号

ジョブチャレで育む地域と未来につながるキャリア教育

愛媛県では、地域を担う人材の育成を目指し、小学校から高校までの１２年間を通じたキャリア教育を推進しており、今年度も重点施策の一つとして「えひめジョブチャレンジU―１５事業」を実施します。中学生が５日間の密度の濃い職場体験学習を通して、地域の産業や企業等のよさ、地元で働く魅力を実感するとともに、小学校におけるキャリア教育を充実させ、中学校と円滑に接続・連携することにより、県内全ての小・中学生が県内の産業や企業等を知って誇りをもち、将来の愛媛県を支える人材の育成につなげることを目的としています。

ジョブチャレWebサイトの活用で、より深める職場体験

ジョブチャレWebサイト（資料①）には、職場体験学習受入事業所等のデータベースをはじめ、各学校における取組や県内産業、県立高校の情報等など、キャリア教育に関する様々な情報を掲載しています。これらの情報を確認しながら職場体験の準備を進めるとともに、本事業を教育課程に適切に位置付け、生徒の確かなキャリア形成につなげていただきますようお願いします。

［資料①　ジョブチャレWebサイト］

Webサイトはこちらから
https://ehime-jcu15.com

［ジョブチャレWebサイトの活用方法例］

受入先開拓とマッチング	「登録企業/事業所等データベース」を活用し、生徒の興味関心に応じた多様な体験先を検討する。
事前の動機付け	「企業の魅力発信動画」や「各学校の取組」を視聴・閲覧し、職場体験学習へのイメージを膨らませる。
学びの蓄積と振り返り	「えひめキャリア・パスポート（例示資料）」を参考に、小・中・高を見通した学びの記録を行う。

地域・世代を超えて広がるキャリア教育

愛媛県では、中学生を対象に「地域を越えて、愛媛を知ろう！愛媛の魅力新発見プロジェクト」（資料②）を実施しています。本事業では、居住地域を越えて県内企業を見学し、多様な産業への理解を深めるとともに、本県の魅力を改めて実感する機会を提供しています。５月中に本プロジェクトへの参加募集の案内を送付します。参加できる学校数には限りがありますが、ぜひ積極的な申込みをお願いします。また、毎年２月に、小学６年生を対象としてオンラインによる「プレジョブチャレ『夢わくWork（わくわく）フェスタ』」（資料③）を開催しています。本フェスタでは、小学生が県内の多様な職業について理解を深めるとともに、職場体験学習への期待を高めたり、愛媛が誇る企業等の魅力を実感したりすることを目的としています。本事業の趣旨を御理解いただき、事前にはねらいを明確にして、事後には振り返りを通して学びを深めることで、活動の一層の充実につなげていただきますようお願いします。

［資料②　肱川中学校（今治タオル工業組合：今治市）］

［資料③　令和７年度プレジョブチャレの様子］